

# 令和7年度田底小学校教育方針

## 学校教育目標

豊かな心と健やかな体を持ち、確かな学力を身に付け、よりよい未来を拓く「田底っ子」の育成

### 【豊かな心と健やかな体を持ち】

「豊かな心」は人格形成の根幹に関わるものであり、「健やかな体」は意欲や気力に関わるもの。共に「生きる力」を支える重要な要素。

### 【確かな学力を身に付け】

基礎的・基本的な知識技能の確実な習得。これらを活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等の資質・能力を育み、主体的に学習に取り組む粘り強い態度の育成。

### 【よりよい未来を拓く】

これからの変化の激しい社会を主体的に切り拓いていける資質能力を身に付け、地域や社会に役立つ人材を育成するという目指す方向性。

### 【田底っ子の育成】

教育課程を社会に開き、ふるさと「田底」を学びの原点とした教育。

## 教育テーマ

基礎的な知識・技能の定着をさらに図り、協働的な学びを通して子どもたちのよさや可能性を引き出し伸ばす教育

### 【基礎的な知識・技能の定着をさらに図り】

児童に育成を目指す資質・能力の3つの柱は、相互に関係しながら育成される必要がある。学んだ知識や技能をより確かなものにすることによって、それらの知識を活用し思考力・判断力・表現力等を養い、新たな知識に向かったり、学びを人生や社会に生かそうとしたりする力を高めることができる。本校の子どもの実態から、今年度も、短時間学習の時間等を通して知識・技能の習得を図っていく。

### 【協働的な学びを通して子どもたちのよさや可能性を引き出し伸ばす】

主体的・対話的で深い学びによる授業を充実させることにより、子どもたち一人一人の学びを最大限に引き出す支援者となることが求められる。協働的な学びに出現する子どもたちのよさや可能性を引き出し伸ばす授業を工夫することによって自尊感情を高めさせていきたい。

## 令和7年度子どもチャレンジ目標

よく「見て」「聞いて」「考えて」、自分らしく「表現」しよう

昨年度のチャレンジ目標は『「高め合おう」そして「ふり返ろう」』であった。このチャレンジ目標に向けて先生方や子どもたちが意識を持って取り組んできて、その成果が表れていると思う。

校内研修のテーマは「自分で考え、表現できる子どもの育成」、サブテーマは「言葉を豊かにする活動を通して」として研究に取り組んできた。令和7年度においても引き続き、基本的にこのテーマのもと研究を重ねていく方向性を昨年度末に確かめている。この研究テーマに沿ったチャレンジ目標を設定することによって、教師が目指す姿と子どもの学びの方向性が一致し、より教育効果が期待できる

そこで、「自分の考えを持つこと」「他者の意見を大切にすること」という人権感覚も育てながら、「自分の意見を自分らしく表明する」力を育てていきたい。